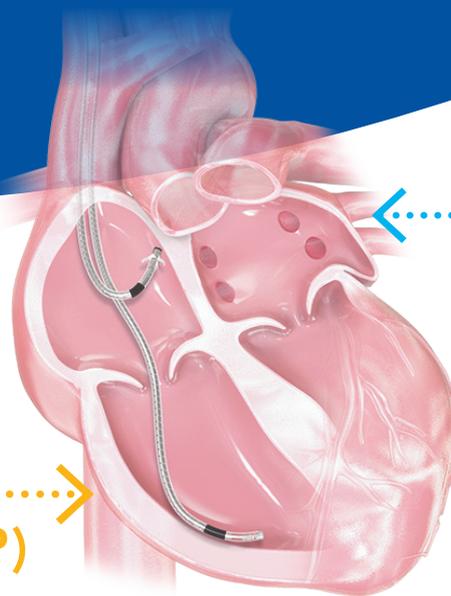


# Medtronic ATP advantage

Cobalt™ MRI ICD シリーズ & Cobalt™ MRI CRT-D シリーズ

デバイスを植え込んだ患者さんの痛みを和らげること、健康を回復することに貢献します

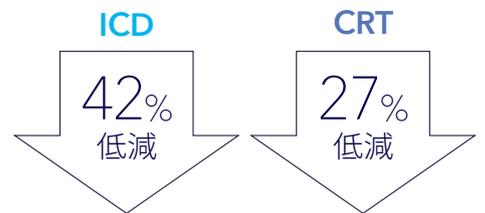
心房の頻拍性不整脈の予防や持続化抑制の重要性について、2021年JCS/JHRS ガイドラインフォーカス アップデート版不整脈非薬物治療に明記されました<sup>1</sup>



## Reactive ATP™

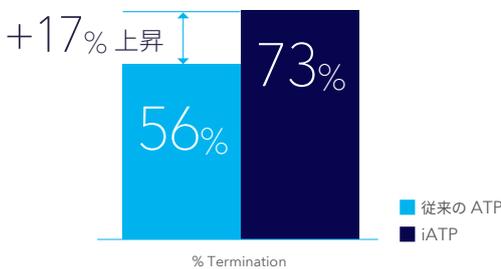
\*Cobalt™ XT VR ICDにReactive ATP™機能は搭載されていません

7日以上持続するAT/AFのイベント発生率<sup>2</sup>



## Intrinsic ATP™ (iATP)

従来のMedtronic社の心室ATP/ノナル設定との成功率比較<sup>3</sup>



“ 従来、我々医師がATPの不成功理由を分析し、手動で調整していたことをiATPは自動で行う機能です。このアルゴリズムは電気生理学的なメソッドに基づいており、不必要なショック治療の低減が期待されます ”

合屋 雅彦 先生 東京医科歯科大学病院 循環器内科 病院教授

日本メドトロニック株式会社  
カーディアックリズムマネジメント  
108-0075 東京都港区港南1-2-70

medtronic.co.jp

Medtronic ATP advantage に関するページはこちらから  
(会員登録とログインが必要です)

 診療科や専門を問わず、様々なコンテンツを幅広くご覧いただける医療従事者向け会員制総合プラットフォームです。Medtronic製品を安全に使用していただくための情報をご提供します。



### Reference

1. 日本循環器学会/日本不整脈心電学会合同ガイドライン. 2021年JCS/JHRS ガイドラインフォーカスアップデート版: 不整脈非薬物治療. March 26, 2021
2. Crossley GH, et al. Pacing Clin Electrophysiol. July 2019;42(7):970-979.
3. Darrell J. Swenson, et al. Heart Rhythm, Volume 17, issue 9, P1602-1608, September 01, 2020

### Reactive ATPの試験概要

CIEDs植込み患者8,032名を対象とした後ろ向き解析研究. 2年時のReactive ATP on群とoff群におけるAFの発生率を比較

### iATPの試験概要

【方法】バーチャル患者モデルは、MRI およびEP データで構築し、Cardiac EP simulation software(CARPEntry) を用いてリエントリー性VTを再現し検証したATP設定  
【従来のBurst ATP】発数: 8発、R-S1% : 88%、Interval Decrease : 10ms、シーケンス数: 3セット 【iATP】シーケンス数: 3セット

© 2022 Medtronic. Medtronic、メドトロニック及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です。

●使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。●ご使用前に取扱説明書等をよくお読みの上、正しくお使いください。●掲載の製品イメージは印刷条件等により、実物と印象が相違する場合があります。  
販売名 / 医療機器承認番号 Cobalt MRI ICDシリーズ / 30200BZX00097000 Cobalt MRI CRT-Dシリーズ / 30200BZX00098000

# Medtronic